

「朝より回りて日日に春衣を典し 毎日江頭に酔いを尽くして帰る

酒債は尋常行く処に有り 人生七十古来稀なり ……」

中国唐の時代の詩人「杜甫」が「曲江」で詠んだ詩です。

今風に訳すると

朝廷の仕事から戻ると毎日のように春着を質屋に入れ その  
金で曲江のほとりて酩酊するまで飲んで帰る 酒代の借金は行  
く先々にある どうせ人生70まで長生きすることは稀なことなのだ

70まで生きることが稀なことと詠んだ杜甫は、58歳で亡くなっ  
たと言われていますが、健康に留意して人生を過ごした私たちは、  
年が明けると順番に70歳を迎えることとなります。

この70年生きた足跡を共に振り返り、喜びを分かち合い、今  
後の人生の道標を建てるために集い、語りましょう。

次のとおり、古稀の同窓会を開催しますので、仲間と誘い合い  
出席していただきますようご案内いたします。

日時 令和6年9月22日(日) 正午から(11時30分受付開始)

場所 天草プリンスホテル 天草市東町92(☎0969-22-5136)

会費 女性 8,000円 ・ 男性 10,000円

※案内状が届いてなくて参加される方は、9月5日までに下記まで連絡下さい。

同窓会事務局 野嶋義澄(携帯090-2394-8983)